

発言通告書の要旨(一般質問)

平成30年第4回定例会

質問日	質問者順	議席/氏名	件名	要旨
12/7 (金)	1	22 横山 強	1、施政方針の検証について	(1)平成30年度に向けた施政方針の成果を伺う。 (2)市長は施政方針に向けた取り組みは全て達成されたのかを伺う。 (3)30年度の施政方針が達成できなかった案件等はどうするのかを伺う。 (4)30年度の施政方針に伴う予算計上は適正であったかを伺う。 (5)30年度の成果の検証を踏まえ、31年度に向けた施政方針案とそれに伴う予算計上案等を伺う。
			2、政治活動用の看板の類の設置について、通報等について	(1)政治活動用の看板設置届けでの審査は適正にされているのかを伺う。 (2)政治活動用看板設置の届け出の申請場所へ赴き確認しているのかを伺う。 (3)政治活動用看板設置の届け出に対する、選挙管理委員会としての取り組みを伺う。 (4)市民から、選挙後に、あらゆる通報等に対し、選挙管理委員会の対応と問題点を伺う。
	2	5 浜口恭行	1、「自治体戦略2040構想研究会」の報告について	高齢化がピークを迎える2040年頃の自治体のあり方を検討した総務省の「自治体戦略2040構想研究会」の第一次、第二次報告が公表されている。この提言について、本市が未来に向けて、地域社会や市民生活を守る役割を自治体が担うための以下施策の方向性について聞く。 (1)圏域マネジメント、自治体間連携と香川県による補完 (2)小さな拠点の整備(大浜小学校跡地などの利活用) (3)都市(地域)のスポンジ化への対応としての移住・定住施策 (4)地域おこし協力隊や集落支援員など外部人材の登用
			2、教職員の働き方改革と部活動支援などについて	三豊市版「教職員の働き方改革プラン」が策定され、教員以外の専門スタッフの配置や校務支援システムの構築が予定されているが、今後は「チームとしての学校」の総合力、教育力を最大化できるような体制を目指していくのか、当局の取り組みを聞く。 また特に中学校スポーツ支援としての部活動支援員の充実、拠点校部活動の導入や、教職員の真の働き方改革としての「家庭訪問」の重要性など、具体的に教育委員会は、どのように考えているのかも聞きたい。
	3	9 込山文吉	1、オリンピック・パラリンピック出場選手との交流について	2020年に東京で開催される、オリンピック・パラリンピック終了後、出場選手を三豊市に招いて市民との交流をしてはと考えるが、市長の考えを聞く。
			2、2022年四国インターハイの取り組みについて	インターハイが2022年に四国で開催されることが決定している。三豊市に競技を誘致してはどうか。考えを聞く。
			3、グランドデザインとスポーツ施設の適材配置について	(1)テニスコートの統合や野球場、サッカー場、武道館等の統廃合の考えを聞く。 (2)アスリート育成への環境整備の考え方を聞く。 (3)学校体育館含む体育館へのエアコン設置への考えを聞く。

発言通告書の要旨(一般質問)

平成30年第4回定例会

質問日	質問者順	議席/氏名	件名	要旨
12/10 (月)	4	7 西山彰人	1、市民が主導するスポーツ、祭りなどのイベントに対する市の関わりについて	市民が主導して、実施しようとする、三豊市のスポーツや祭りなどのイベントに対する三豊市の関わりについて伺う。
			2、災害時の詫間支所の対応について	三豊市は南海トラフ地震は、何時起きるかわからないとしている。詫間支所は耐震が出来ていないが、詫間町の市民に対する対応について伺う。
			3、三豊市の労働政策について	ブラック企業といわれる労働関係法を守らない企業が増えていると聞かすが、三豊市はどのような対応をしているのか伺う。また、三豊市の職員に対し労働関係法が守られているのか伺う。
	5	11 石井勢三	1、今後三豊市知名度向上のための1番となる柱となるものは、何かを問う。	三豊市が全国に向けて発信し、知名度向上のため、PRをしていく中で、今後施策として一番となる柱が必要であると考えられる。何々の三豊。これに関しては、三豊市に行こう。と、言われるものが必要であると考えられるが、その柱(代表)とは何か、考えを問う。
			2、鳥インフルエンザ予防のための施策について	毎年のように全国各地で鳥インフルエンザ発生ニュースを耳にする。香川県においても、今年の1月に発生したとの事だが、我が三豊市の養鶏は、大きな産業のひとつである。いつ、発生するかもしれないこの事件に対し、感染予防対策、感染が出た場合の対応についてどの様に考えているのかを問う。
			3、三豊市再配置計画について	今後の三豊市再配置計画の中で、非常に重要な施策の基本ともなり得る下記の公共施設の、今後の計画を問う。 (1)高瀬町給食センターの無償譲渡並びに、豊中町給食センターの売却の取り下げとなったが、今後の計画を問う。 (2)三豊クリアプラザは、再利用、取り壊し等、考えられるが今後の計画を問う。
			4、三豊市体育祭について	2020年東京オリンピックを迎えるにあたって、市内でスポーツイベント等の期待の声を聴く。そんな中で、三豊市の体育祭開催の希望を各地で耳にするが、一つのきっかけとして、市民の声に対する、市の考えを問う。
	6	1 近藤 武	1、三豊市の自然環境について	(1)使い捨てプラスチックを削減、使用しない社会に向けて (2)コウノトリの育成環境について
			2、教育行政について	持続可能な開発のための教育(ESD)について
			3、子育て支援について	「子育てするなら三豊が一番」、ひとり親家庭への支援など、子どもを中心としたまちづくりについて
			4、瀬戸内国際芸術祭	次回の来場者数増加に向けての三豊市の取り組みについて

発言通告書の要旨(一般質問)

平成30年第4回定例会

質問日	質問者順	議席/氏名	件名	要旨
12/10 (月)	7	12 丸戸研二	1、AIの拠点整備について	(1)どこに拠点を整備するのか (2)施策の展開スケジュールについて (3)施策の概要について
			2、合併特例債の運用について	(1)現在の運用状況と今後の運用額 事業費ベースでどの程度の規模になるのかなど (2)運用の考え方 運用メニューなど (3)執行体制について
			3、待機児童の解消について	(1)待機児童の現状と解消策について 待機児童は一時的な現象なのか (2)会計年度任用職員制度について 人材不足、保育士不足の解決との関係 (3)保育スタッフの業務について 保育現場の状況と課題 (4)望まれる職場環境について 働きやすい職場と人材の確保 (5)支援システムの導入について モデル的に検討できないか
	8	4 田中達也	1、みとよクエスト～冬を攻略編～について	(1)取り組みの目的と、期待される効果について (2)アプリを活用することであるが、具体的な手法について (3)本取り組みのターゲットと告知手法について (4)事業者の参画状況について
			2、空き家バンク制度について	(1)農地付空き家への対応について 6月定例議会において、担当課と協議するとの答弁があったため、その経過を聞く。 (2)宅地建物取引業者との連携について 制度をより活発に利用していただくために、宅建事業者との連携が必要と考える。現在の状況と、今後の対応について聞く。
	9	2 高木 修	1、市役所職員の人材育成について	(1)市政推進のキーパーソンは職員の皆様方であり、その人材育成方針についてお聞かせいただきたい。 (2)教育訓練体系があれば、概要をお聞かせいただきたい。
			2、市役所に食堂設置を	(1)市民の利便向上と、職員福祉の向上を図るため、所内に食堂を設置していただきたい。 (2)設置に当たっては、来庁された市民も遠慮なく利用できる、憩いの場としていただきたい。 (3)設置スペースは、旧公民館・旧図書館跡地再開発等とからみ合わせれば、工夫次第で捻出できると思う。
			3、旧高瀬町公民館調理実習室の復活について	旧高瀬町公民館の閉館以降、付属していた調理実習室がなくなり、食生活改善推進協議会等の団体が活動に不自由している。跡地再開発計画の中で、是非復活させていただきたい。

発言通告書の要旨(一般質問)

平成30年第4回定例会

質問日	質問者順	議席/氏名	件名	要旨
12/10 (月)	10	18 坂口晃一	1、市役所の意識改革 市民に向いているか	(1) 市役所の機能低下の意識はあるか。(市民第一主義) 機能低下、縦割行政の市の対応 (2) 未来型の三豊市の創設(特例債の方針) (3) 市民のための環境整備(インフラ整備重点、道路、河川整備の投資)
			2、市立病院の建設について	(1) 永康病院の決算状況を受け、医師確保の方針及び、職員の意識改革について、執行部の考えを問う。 (2) 人口減少の中での2カ所での市立病院の可能性について 統一の考え方はあるのか。(医師会との協議について) (3) 場所はどこか。その理由は。(小児科の新設)
			3、農業問題	(1) 三豊市基幹産業 — 対策について (2) 荒廃地 — 農地・土地 — 災害の加速化、策はあるか。 全国一、面積が少ない香川 (3) 農政のミス — ツケは農家 規制の緩和 — 市の責任
12/11 (火)	11	8 水本真奈美	1、不育症治療支援について	(1) 不育症について本市の認識 (2) 相談窓口と周知啓発をどのように行っているのか。 (3) 不育症の検査、治療の多くは保険適用されていないことから患者支援として経済的負担軽減を図り、治療を受けやすくする不育症の治療費助成の充実について伺う。
			2、風しん流行への対策について	(1) 風しん感染防止対策の現状 (2) 妊婦が妊娠初期に感染することで胎児に「先天性風しん症候群」になる恐れがあることから妊娠を希望する女性や妊婦の配偶者に対し抗体検査と予防接種助成の考えを伺う。
			3、若者定住施策について	人口減少、少子化対策は喫緊の課題である。新婚世帯、ひとり親子育て世帯に家賃補助の考えを伺う。
			4、高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業について	(1) 平成26年度から平成29年度の本市の接種対象者の接種率(対象者数と接種者数)を伺う。 (2) 本市の65歳の方全員が高齢者肺炎球菌ワクチンを接種することで1年当たりのいくらの医療費削減効果になると推定されるのか伺う。 (3) 平成30年7月豪雨に関連して「避難生活が長期にわたる場合、対象者で未接種者に対して接種を検討する。」と国立感染症研究所感染症疫学センターより発表もあり、未接種者の対策は重要であると思うが、接種できなかった市民の対策として救済措置の考えを伺う。 (4) 平成31年度から新制度での運用となるが対象者への周知と接種率向上の取り組みを伺う。
12	15 瀧本文子	1、三豊市のスポーツ・文化行政の発展にむけて	市民の生涯学習分野における活動は多様化、活性化、高度化の時代を迎えています。あらためて生涯学習の幅広さ、奥深さを感じるころですが、それに行政として対応するために、スポーツ・文化の各分野におけるより明確な方針、方向性、具体性が求められています。三豊市として各分野(スポーツ、文化・芸術、文化財)における基本計画の策定の必要性について、考えを伺います。	
		2、豊中幼稚園の分園化について	豊中幼稚園の大規模化の課題について、H28年に一般質問を行いました。子供たちの発達・成長にとって、十分な保育環境が保証されていると言えるのか、という問いかけをしました。現在園児数は280名と変わらず、一方で市内他の幼稚園は大きく定員割れの状況にあり、豊中幼稚園との格差は一層広がっています。早晚議論になるであろう小学校統廃合の時期に合わせた、豊中幼稚園の分園化についての考えをお聞きます。	
		3、学校図書館の充実について	学校図書館司書は、全小中学校への専任配置を目指して取り組んでいますが、今年度は2校担当となっています。引き続き、来年度の司書増員を要望いたします。また、司書のスキルアップや図書館活動について、今年度の取り組み状況を伺います。	

発言通告書の要旨(一般質問)

平成30年第4回定例会

質問日	質問者順	議席/氏名	件名	要旨
12/11 (火)	13	3 湯口 新	1、問合せ業務・受付業務の改善について	時代に合わせた問い合わせ対応・受付業務の改善について聞く。
			2、カーボンマネジメント事業に対する市の考え方について	カーボンマネジメント事業に対する市の認識について聞く。
			3、健康の面からのまちづくりについて	(1) 歩行空間の整備など、健康になれるまちづくりについて聞く。 (2) 12月から香川県下で開始された健康ポイント「マイチャレかがわ」への市の取り組み方について聞く。
			4、図書館の利便性拡大について	図書館利用の利便性拡大の可能性について聞く。
	14	10 市川洋介	1、AIとICT現時点の具体的な活用と今後の展開について	(1) AIとICTの現在までの活用の実績について (2) AI人材育成について (3) AIとドローンの融合について
			2、雇用、勤労者、定住促進対策など居住対策について	(1) 外国人受け入れ環境の整備について (2) 既存住宅ストック活用促進について (3) 住宅セーフティネットの充実について (4) 民間企業へ既存住宅ストックの空き家、空き室の賃貸について
			3、宝山湖、緑ヶ丘など市内のサッカー場、グラウンドの有効利用と今後の展開について	(1) 宝山湖、緑ヶ丘などの市内グラウンドの利用状況について (2) 人工芝を利用することによるランニングコストの削減について
			4、詫間港のジブクレーンについて	(1) 年間利用件数と売り上げ実績について (2) ランニングコストについて (3) 今後の詫間港の展望について
			5、多文化共生推進と外国人就労の今後の施策について	(1) 外国人就労は民間企業が主であるが行政としての施策について (2) 三豊に住む外国人労働者に対しての教育、福祉、医療について

発言通告書の要旨(一般質問)

平成30年第4回定例会

質問日	質問者順	議席/氏名	件名	要旨
12/11 (火)	15	17 岩田秀樹	1、通学路のブロック塀の撤去と撤去後に設置するフェンス等に対する補助制度の創設について	大阪北部地震における、学校のブロック塀の緊急安全点検や除去工事が実施されている。通学路の安全確保対策をどう考えているのか、国は公共施設のみを対応、県は通学路について検討すると述べている。市内で個人が所有する通学路におけるブロック塀等の除去工事と軽量フェンス等の設置に対する補助制度を安全なまちづくりのために創設しないか。
			2、住宅リフォーム助成制度について	住環境の整備と地域経済の活性化を目的とする経済対策として開始した制度、まだまだ利用者が存在する。現在の住宅リフォーム助成制度は幅広い対象であり、業者である。住宅リフォーム助成制度は、今年度も申込者が多く抽選となった。今年度で終了するのではなく発展型の事業の継続を。
			3、国民健康保険について	国民健康保険税の病気入院等による無所得者の減免制度については、国民健康保険法施行令で「政令で定める特別な事情について」規定している。第1条国民健康保険法の中に「特別の事情」を5項目明らかにしている。国保法第44条「一部負担金減免制度」の周知徹底をお願いする。
			4、公共施設の長寿命化に基づき新築施設の維持管理の取り組みについて	長寿命化計画に基づく、点検・修理・大規模修理が求められます。維持管理費は増大しますが、更新費は大幅に減額と言われています。築15年～20年での修理が求められるのではないかと。修理の起案はどこが行うのか。新年度維持管理予算の中に修理を計上しているか。
	16	6 三木秀樹	1、臨時職員の新たな制度(会計年度任用職員制度)について聞く	市当局も認めている市役所で働く臨時・非常勤職員727人(平成30年4月現在)がいなければ「業務が成立しない」現状下で、2020年4月から施行される会計年度任用制度に向けて、「非正規職員の立場にたつての準備及び制度づくり」が進捗しているのかどうか、数点聞く。
			2、北部学校給食センターの整備が、なぜ今後5年間に必要なのかを聞く	市総合計画(今後の5年間)の重点施策として北部学校給食センター整備構想があるが、その構想を凍結(平成26年3月)した背景を基に、なぜ急いで改めて「整備をしようとしているのか」その理由を聞く。今後8年後の平成38年になれば、新たな展開条件(児童生徒の減少、学校等の統合などにより)が生まれると思うが、そこまで延ばせない理由も合わせて聞く。
			3、増加する発達障害児童生徒に対する支援策を聞く	「発達障害児(者)、家族その他の関係者に対する適切な支援が行われるよう、必要な措置を講じること」と定められ、市内における状況とその支援策の進捗、グレーゾーンの関係者への対策等も聞く。